

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	13	事業名	慰霊堂管理運営所要経費			事業の性質別	裁量的経費	区分	
予算事項名	大事項	慰霊堂管理運営所要経費			中事項	慰霊堂管理運営所要経費			
事業開始年度	昭和 13 年度	根拠法令等	あり	<input type="checkbox"/> 法律・政令・省令名() <input type="checkbox"/> 道条例,規則,要綱等() <input checked="" type="checkbox"/> 市条例,規則,要綱等(函館市慰霊堂管理運営要綱)					
								部課名	保健福祉部管理課
								電話番号	21-3298

1. 事業の目的・必要性和内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 慰霊堂は、昭和9年に発生した大火による殉難者を弔慰することを目的としている。 ただし、法要等がない時は、高齢者を中心とした健康・体力づくり、福祉増進の場としてホールを貸し出し、活用を図っている。</p> <p>【必要性】 年次法要や毎月1回実施している月例法要には、現在も遺族が参集しており、大火による殉難者を弔慰する施設建立の目的を考慮すると、今後も引き続き市が運営を続けていく必要がある。</p>
内容	<p>年次法要や月例法要を実施し、大火による殉難者を弔慰する。また、計画的かつ継続的に維持補修を行い、老朽化が著しい当該施設の延命化を図る。 なお、法要等がない時には、高齢者を中心とした健康・体力づくり、福祉増進を図る場として位置づけ、ホールの活用を図っている。</p>

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		2,771	2,803	3,189	2,975	6,569	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他						
一般財源		2,771	2,803	3,189	2,975	6,569	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.05 375	人工 0.05 361	人工 0.05 365	人工 0.05 365	人工 0.05 376	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 2.87 7,718	人工 1.91 5,206	人工 1.90 5,300	人工 1.88 5,268	人工 1.88 5,508	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.15 232	人工 0.28 441	人工 0.10 150	人工 0.14 325	人工 0.10 227	人工 0.00 0
	人件費(B)	8,325	6,008	5,815	5,958	6,111	0
総事業費計(A+B)		11,096	8,811	9,004	8,933	12,680	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年次法要参加者数	人	119	95	87	
法要実施回数	回	12	12	12	
ホール利用者数	人	10,926	10,473	10,837	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	慰霊法要の実施回数と、その際に参拝に訪れた者の数およびホール利用者数
------	------------------------------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	大火による殉難者を弔慰するという施設の建立目的を達成できた。また、法要等が無い時は、卓球、バドミントン等、高齢者を中心として健康・体力づくりのために活用された。
--------	--

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	変わらない	コスト・負担	コストの節減度	節減できている
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在と変わらない
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	外部委託の可能性	実施していないが、可能
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)
評価結果から明らかになった課題事項など		今後、利用状況等を鑑みながら、管理運営方法等について検討する余地がある。			

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 無し。
	当面現状維持	(経費について) 無し。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	
----------------------------	--